

主催：高知大学コラボレーション・サポート・パーク

第5回「コラパ〜」まつり 特別ミニ講義

「木綿のハンカチーフ」と地域創生

11月2日(日)

高知大学朝倉キャンパス 222番教室(共通教育棟2号館)



講演者：受田浩之教授(地域連携推進センター長)

<講師からのメッセージ>

耳を澄ませてみれば、懐かしい昭和の歌声が聴こえてきます。高度経済成長の右肩上がりの時代を背景に、若者が都会へ吸い取られている様子が嘆かれていきます。昨今の「地方創生」が声高に叫ばれるようになった根幹に、この「若者の県外流出」が関わっていることは間違いありません。このミニ講義では、「地方創生」を実現するための考え方について、思いっきり私見をお話したいと存じます。

<プロフィール>

1960年3月12日北九州市生まれ。九州大学(農学博士)1986年8月九州大学助手農学部、1991年4月高知大学助教授、2004年12月同教授。2005年7月から国際・地域連携センター(現 地域連携推進センター)センター長に就任。地域と大学のつなぎ役として、分野にとらわれず高知県内外を奔走。2006年4月から副学長(国際・地域連携担当)兼務。

【スケジュール】

13:00~ 高知大学アカペラ同好会T+による
「昭和メドレー」披露

13:05~13:40
ミニ講義『木綿のハンカチーフと地域創生』
講師：受田浩之教授

参加費は無料です。
関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

お問い合わせは、
下記までお願いします。

高知大学コラボレーション・サポート・パーク
〒780-8520 高知市曙町2-5-1 [Tel:088-844-8932](tel:088-844-8932) E-mail: colla-par@kochi-u.ac.jp

